



おおしろ よしたか
大城 純孝 議員

◆西原町の財政について

問 町財政シミュレーションと中期財政計画を受けて、来年度予算にどう取り組むのか伺う。

総務部長 当該シミュレーションは各課の10年間の事業計画をもとに4年間を示したもので、

来年の財源不足を見込み、事業計画を見直して示した財政計画と位置付けている。

問 一般会計を対象とした理由を伺う。

企画財政課長 一般会計が予算編成にかかわるので対象としている。特別会計は一般会計からの繰出し金が多いため採算がとれる形で明記している。

問 アクションプランを見ると、削減ありきになっているのではと思うが。

企画財政課長 緊急アクションプランは細かい点で圧縮のことを言っているが、これで生み出された財源を国保の赤字解消に充てていく狙いで策定をしている。

◆産業政策、農水産物流通・加工・観光拠点施設について

問 現在、基礎部分の工事が行われているが、次年度工事はどのように予定しているのか伺う。

建設部長 次年度は沖繩振興特別推進交付金の特別枠が採択された場合に、建物の工事を行う。

問 指定管理の契約について決定したとのことだが、中身について伺う。

建設部長 8月31日に「JAおきなわ」において申請書が提出され、選定委員会で一次審査及び二次審査によって決定されている。

◆道路及び都市基盤整備について聞く

問 兼久東崎線の国道付近の完成はいつになるのか、伺う。また、シンボルロードの進捗はどうか。

建設部長 兼久東崎線の国道付近の整備は、平成32年度となっているが、4年の延長を考えると、シンボルロードは事業ベースで77・9%の進捗だ。

その他の質問事項

- 土地利用見直しによる兼久小那覇地域の状況
- 大型MICE関連でモノレール延伸、後背地の土地利用の見直し
- 宝くじの社会貢献広報事業について

長の見解を問う。

町長 今後の事業化はどうしていくのか。西原町という事だけでなく基本的には民間活力を生かして、今後の天然ガスや温泉の活用を考えていくべきと思っっている。今後とも総合事務局や関係団体、企業と連携をして、研究をしたいと思っっている。

か問う。(3) 対処策を問う。

建設部長 (1) 見積額は34万円である。(2) 現段階で町が責任をとると言う事は言えない。(3) 撤去については財政状況を見ながら進めていきたい。

その他の質問事項

- 農水産物流通・加工・観光拠点施設について

◆国民健康保険を質す

問 (1) 本町の赤字額を問う。(2) 赤字解消の計画を問う。(3) 赤字が解消されるのは何年後か。(4) 県内の保険料の統一化はあるのか、あれば、何年後、統一されるのか。

福祉部長 (1) 累積赤字は9億5,052万円である。(2) 赤字解消については2点ある。1点目は、実質単年度収支の黒字化を図ること。2点目は、国民健康保険特別会計の累積赤字解消計画を策定しており、年次的に法定外繰入れを実施し解消していく。(4) 県では6年後の平成36年度までに保険料水準の統一化を目標としている。



やびく みつる
屋比久 満 議員

は9億5,052万円だが、単年度赤字も含めて14億6千万円を平成35年度までに解消する計画である。

◆産業振興を質す

問 東崎地域で天然ガス試掘調査中だが、町長は新聞にコメントを出していたが、本町で温泉をつくるということなのか。町

◆安心・安全な地域づくりを質す

問 我謝203番地の住宅地内にある2本のコンクリート電柱が、老朽化でヒビ等が有り、地域住民から撤去要請があった。(1) 電柱2本の撤去費用の金額を問う。(2) 万が一、倒壊した際に4〜5件の家屋が被害にあらうと思われるが、町が責任を取るの



天然ガス試掘調査のもよう



まえさと こうしん
前里 光信 議員

◆町の土地利用を質す

問 西原町の将来のまちづくりには、土地利用計画そして、その実行がとても大事である。『MICE(マイス)』の背後地等も含め、当局のその点についての考え方を質問する。

建設部長 将来のまちのある

べき姿やまちづくりの基本的な方向性を示す西原町都市計画マスタープランは、平成12年2月に当初策定され、平成24年3月に全面改定を行い、平成29年12月には大型MICE施設の建設決定を受けて、一部改定を行ったところである。その土地利用構想に示された土地利用の方針に基づき、市街地整備を行っているところであり、現在、西原西地区土地区画整理事業を実施している状況である。さらに、大型MICE施設周辺における宿泊機能、商業施設、レジャー、観光機能などを有する関連施設等の整備によるにぎわいのあるまちづくりを進めている。今後の課題として、町役場周辺における西原中心地区の市街地形成や

◆安全、安心なまちづくり

問 安全安心のまちづくりはとても大事だ。そのために町が拠出している財源はいかほどか。東部消防組合の予算も含めて、その費用対効果をどう分析しているか。

総務部長 平成29年度決算で、防災対策事業約570万円、東部消防組合負担金約4億6千万円、交通安全防犯対策費約145万円、交通安全設備整備事業費約1,446万円、道路修繕費約2千万円、小中学校修繕費約1千万円を一般財源から支出している。費用対効果という観点での分析は難しい。

その他の質問事項

- その他町政運営について
- 教育行政について